

しゃきょう おおいそ

しゃきょう
社協とは社会福祉協議会の略です

新年号



No.126

2017
Jan

社会福祉 法人 大磯町社会福祉協議会

〒255-0003

大磯町大磯1352番地の1

大磯町立福祉センターさざれ石内

電話 0463-61-9390

FAX 0463-61-7614

URL <http://www.oiso-shakyo.jp/>

ボランティア交流会を開催しました！



平成28年11月16日、「ボランティア交流会」を開催しました。今年度は各ボランティア団体から48名の多くの皆さまが参加し、大井川鉄道ではSLに乘車したり散策を楽しみました。皆さん交流を深めながら一日を楽しみました。

年頭のごあいさつ

大磯町社会福祉協議会

会長 児玉 佐安子



新年あけましておめでとございます。輝かしい新春をお迎えることとお慶び申し上げます。

申し上げます。

日頃より、社会福祉協議会のさまざまな事業の推進にあたり、ひとかたならぬ地域の皆さまの温かいご賛同を賜り、心より感謝申し上げます。

大磯町社会福祉協議会では、平成28年11月、福祉センター隣地に「地域センターまんでん」を開設いたしました。地域の皆さまが気軽に立ち寄れる「居場所」になること、また皆様に親しんでいただける空間になることを目指し、運営してまいりたいと考えておりますので、今後も皆様からのご意見、またご協力をよろしくお願いいたします。

本年も、地域の皆さまが安心して暮らせるよう、「ささえあい、こころのふれあうまちづくり」を目指し、役職員一同、一層努力してまいります。引き続き、皆様のご支援ご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

最後になりますが、地域の皆さまがご多幸の一年になりますよう、ご健勝と更なるご活躍を祈願いたします。

「第27回大磯町社会福祉大会」が開催されました

大磯町社会福祉協議会は、10月22日(土)、第27回大磯町社会福祉大会を開催しました。式典では福祉功労者の表彰や大磯町福祉作文コンクールの受賞者の表彰が行われました。また、当日のプログラムについては、実行委員の検討のもとすすめてまいりました。当日は少し寒空でしたが、沢山の方にお越しいただき大変にぎやかな大会となりました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

大磯町福祉作文コンクール入選者

応募作品29作品（小学校の部7作品、中学校の部22作品）のうち、7作品が受賞されました。おめでとうございます。

〈小学校の部〉(敬称略)

賞および作品名	氏 名	学校名
大磯町社会福祉協議会長賞 『特別な友達』	二宮 珠生	国府小学校 6年
神奈川県共同募金会大磯町支会長賞 『みんな同じ人だから』	荻村明希穂	大磯小学校 2年

〈中学校の部〉

賞および作品名	氏 名	学校名
大磯町社会福祉協議会長賞 『祖父から学んだこと』	小川 晶子	大磯中学校 3年
神奈川県共同募金会大磯町支会長賞 『おじいちゃんとサンタ』	眞柄 七美	国府中学校 3年
佳作 『障がい者に「ありがとう」』	西山 襟子	国府中学校 3年
佳作 『勇気の本当の意味』	浅井 莉奈	大磯中学校 3年
佳作 『私にとっての福祉』	相馬 理那	大磯中学校 3年



福祉活動功労者の表彰

今年は、12名の表彰をいたしました。



〈表彰〉(敬称略 順不同)

・ 永年にわたり社会福祉活動の発展に寄与されました
加 藤 恵 子・石 塚 紀 子
・ 永年にわたりボランティア活動を通じ社会福祉の発展に寄与されました
守 屋 智恵子・川 村 五 子 山 北 美智子・植 木 明 美 中 村 文 子・佐 宗 和 子 福 井 英 二・角 田 利 明 岡 崎 聖 子・浅 見 芳 江



平成28年度 神奈川県福祉作文コンクール で3篇が入選しました！

本年度は神奈川県内の小・中学校あわせて246校9,356篇の作品の中から、

- 荻村明希穂さんの「みんな同じ人だから」が神奈川県知事賞
- 二宮珠生さんの「特別な友達」が神奈川県教育長賞
- 眞柄七美さんの「おじいちゃんとサンタ」が準優秀賞

を受賞されました。おめでとうございます！



二宮 珠生さん



荻原 明希穂さん

「第27回大磯町社会福祉大会」のようす

大磯町福祉作文コンクール、福祉
功労者の表彰を行いました。



アトラクションにて
大磯小学校合唱団、ドルフィン＆ブルー
エコー（シニア合唱団）に演奏していた
だきました。素敵な歌声、ありがとうございました。



屋外会場では出店・展示を行いました。



地域センターまんてんもお披露目し、
皆さんに休憩の場として使用してい
ただきました。



福祉作文コンクール大磯町社会福祉協議会長賞 作品紹介

特別な友達

国府小学校 六年 二宮 珠生



登校中に二宮
二宮しながら
手を振ってくれ
る女性がいる
母が働いている
知的障害者施設に通っている女性で
何度か会っているうちに笑いかけてく
れるようになった。

知的障害者と聞くと、「怖い」といっ
たマイナスのイメージをいだいてしま
うことがあるという。また、家の前を
散歩しないでほしいと要望があったこ
ともあるらしい。どうしてそんな言葉
が出てくるのだろうか。彼らが何をし
たというのか。

私はこの夏、施設の夏祭りに参加した。
少し緊張していたら、朝会う女性が
いつもと同じ笑顔で近づいてきて、握手
をしてくれた。

私の緊張は一気に消えた。彼女の名
前はNさん。私の母より年上だ。Nさん
は私の名前を覚えてほしいとメモを差
し出してきた。字が読めているよう
ないないような不思議な表情を浮かべ
ていたが、一生懸命たまちゃん。たま
ちゃん。と覚えてよとしてくれたこと
がとてもしつかった。Nさんは、私の
ことを喜ばせようと食べ物運んでく
れたり、手を引いてくれたり、顔を覗
き込んで笑いかけてきたり、本当に一
生懸命だった。私はNさんと友達になっ
た。Nさんは施設にいる人たちのことも
紹介してくれた。叫び声をあげている人、
無心に食べ物にかじりついている人、
不思議な話を何度もくり返す人なども
いた。確かに、私の周りにいる人たち
とは少し違っていた。けれども、そ
れが怖いとか、嫌だという感情は私に
は湧かなかった。なぜならば、彼らの

笑顔がとても自然だったからだ。なん
てうれしそうに笑うんだろう。なんて
美味しそうに食べるんだろう。その笑
顔を見ていたら、愛想笑いをしつつし
まう自分が情けなく思えてきた。
知的障害であるため、できないこと
があるのも事実。時には他人へ迷惑を
かけてしまうこともあるだろう。でも
彼らは一日一日精一杯生きている。そ
して心からの笑顔という私たちには欠
けている魅力が彼らにはある。私はま
だ彼らのことを知らない。もっと障害
について知りたいと思った。そしてい
つか、手助けができるような大人にな
り、学びつつ支えあっていたらなと思
った。今はまず、彼らが「怖い」など
と呼ばれる存在ではなく、とても魅力あ
ふれる人たちなんだと伝えていくこと
に力を尽くしたい。

「祖父から学んだこと」

大磯中学校 三年 小川 晶子



私の祖父は、
三年前に亡くな
りました。その
時私は、「かわい
そう」という思
いなどではなく、「尊敬できる祖父だっ
たな」という思い出が、たくさん浮か
び上がりました。

祖父は昔、大学で美術の教授をして
いた事もあり、私が祖父の家を訪ねると
毎回のように入アトリエで絵を描いてい
ました。また、スケッチブックをくれ
たり、折り紙を教えてくれたりと、色々
な事をしてくれたのを今でも覚えてい
ます。そんな祖父がある日突然、倒れ
てしまいました。「脳梗塞」という病
気でした。それ以来、祖父は右半身が思
うように動かなくなり、大好きだった
絵も描けなくなっていました。そ

れでも希望を失うことはなく、毎日常
の中を歩いて、リハビリを続けていま
した。私が訪ねると、元気だった頃の
ように、折り紙を教えてくれることも
ありました。また、食事に気をつける
くにはならなかった祖父は、好物の
甘いお菓子を食べる時も、「半分だけ」
と自分で決めていました。こんな前向
きな姿を見て、私は驚かされたことも
とても感動しました。病気ににかかっ
てしまった人の中にはきつと、生きる意
味を見失ってしまう方もいると思いま
す。

では、なぜ祖父は、希望を持ち続け
る事ができたのかと、考えました。そ
れは「周りの人の支えだ」と思いました。
思い返せば、祖母は、皆と同じように
正座をして食事ができない祖父といっ
しょに食事をとったり、時には祖父の
ためを思って叱ったりもしていました。
そんな、家族の優しさが、祖父に安心
感を与えることができていたのだと思
いました。そうすることで、祖父自身は
回りの人に迷惑をかけていないと思え
るようになり、いつでも気を楽に保つ
ことができていたのだと思います。そ
して何より、祖父の努力がすばらしか
たのです。

日本は現在、高齢化社会です。はた
して日本は、この状況に対応できるの
でしょうか。「老人ホームは病気の人は
入ることができないのよ。それに、お
金が高くて断念せざるを得ない人がた
くさんいるの。特別養護老人ホームと
いって病気の人が入る施設もあるけど
入居待ちで困っている方も多いみたい
だよ。」と、母から聞きました。私は驚
きました。これから、もっと高齢化が
進む日本で、これが当たり前であつて
はいけないと思います。この現状に対
して国は「高齢社会対策基本法」とい
う、高齢社会対策にかかわる基本的な事項

を定めたり、この法律に基づき、内閣
府に高齢社会対策会議の設置をするな
ど、少しずつ、対応をとっています。
それでは、私たちに何ができるで
しょうか。国が行うように、法律を定
めることはできるはずありません。私は
まずは国民一人一人が率先して、高
齢化社会についての知識を深め、どん
な問題が起きているのかを理解するこ
とが大切だと思います。また、今は核
家族が多くなっています。私たちにで
きる、もっとも簡単な、最も効果の
高い貢献は、自分のおじいちゃん、
おばあちゃん、おばあちゃん、お
ばあちゃん、おばあちゃん、おばあ
ちゃん、おばあちゃん、おばあちゃん
と暮らすことではないでしょうか？
そうすることで、自然とコミュニケーション
をとり、機会が増えるのです。

私の祖父の場合は、同居はしてい
ませんでした。私たちが家に行くと
とても喜んで笑顔になっていました。
祖父は亡くなってしまいました。い
つも努力を惜しまることなく、人に優
しかった祖父のことが、私は大好きで
ても尊敬しています。

これから、高齢化社会に対して、私
たち若者が、貢献していかななくては
ならないのは確かですが、それを使命と
して重く受け取らなくて良いのです。
まずは、「一番身近な、「家族」の存在を
大切に、おじいちゃん、おばあちゃん
と、たくさん話をし、「コミュニケーション
をとってみたいかがですか。
私も、現在一人暮らしの祖母は寂し
いと思うので、時々電話をしたり、会
う時にはいっしょに料理をしてみよう
と思います。また、私はボランティア
委員で、今度老人ホームに行くので、
入居者の方に積極的に話しかけて、ど
んな事が楽しいのか、大変なのかなど
を聞くことができたかなと思います。
この第一歩福祉の貢献に、少しでもつ
ながることを信じています。



大磯の「居場所」
をめぎして・・・

「地域センターまんでん」が オープンしました！



11月1日、福祉センター隣に「地域センターまんでん」がオープンしました。
あらゆる世代の町民の皆さまの「居場所」としてお気軽にご利用していただける施設をめざして運営していきます。ぜひご利用ください。

休館日：火・土・日・祝日



◀ 開所式の様子



2階



フリースペースです。
会議やサークル活動など、地域活動の場としてお使いください。

●2階フリースペース利用料

1時間(1部屋ご利用)	500円
1時間(2部屋通しご使用)	1000円

1階

カフェスペースです。
カレーライスやコーヒーのご提供、お総菜も販売しています。





皆様からの心温まる善意、
ありがとうございました。

合計 7 件

・古着等・毛糸

紙パンツ、下着

●匿名(介護用衣類一式、

●媽媽厨房(中国料理ランチ)

●塚本裕子(ピアノ)

【寄付物品】

総額 79,761円

合計 6 件

●大磯町農業経営士会

●山王町商店会

●身障介助ボランティア

●久保田酒店

●森谷魚店

●悠悠苑

【寄付金】

(敬称略・順不同)

平成28年9月1日から平成28年11月30日までに次の方々から大磯町社協にご寄付をいただきました。福祉活動のために大切に使用させていただきます。

あ り が と う

媽媽厨房

本格中国料理、
ごちそうさまでした！

12月7日、媽媽厨房様より中国料理ランチのご寄付をいただきました。これは毎年恒例になっているもので、大磯町社協が事業運営を行っております「ミニデイサービス」のご利用者様に届けていただきました。

地元有名中国料理店の味を堪能した皆様からは「美味しい！」という声と笑顔があふれていました。

媽媽厨房様からの心温まる善意と美味しいお料理、本当にありがとうございました。

《メニュー》

- ◇色とりどりふわふわ旨味 蟹肉入りのかに玉
- ◇やわらかキャベツと緑豆の 春雨ジャン/醤油炒め
- ◇栄養価豊富な彩りキノコの ジャン/醤油うす味炒飯
- ◇さっぱりツルッと喉ごし アーモンド香る杏仁豆腐



ケアプランナー募集

大磯町地域包括支援センターで大磯町内の要支援1・2の認定を受けた方のマネジメント及び給付管理をします。

要 資 格：●介護支援専門員

又は社会福祉士又は看護師

●普通自動車免許(AT限定可)

※介護支援専門員(ケアマネジャー)としての実務経験があれば尚可。

勤務時間：8：30～17：15

土日休み 週3日から

時 給：1,200円から

試用期間あり(1～3ヶ月)

連 絡 先：大磯町地域包括支援センター

電 話 0463-61-9966

大磯学童保育 支援員募集

～明るく元気いっぱい子どもたちと

楽しく過ごしませんか？～

<雇用条件>

☆職 種：学童保育支援員

☆業務内容：小学校に通う児童を放課後や休みの日に保育するお仕事です。

☆勤 務 地：大磯放課後児童クラブ
(大磯小学校内 大磯町東小磯3)

☆勤務時間：①14:00から17:30

②14:00から19:00

③8:30から17:30(学校休業日)

①②③月曜日から土曜日の週3日から4日

*就業時間及び週所定労働時間日数は応相談

☆時 給：930円～

*お問合せお申込み先：

社会福祉法人大磯町社会福祉協議会 61-9390

編集後記

寒さが身にしみる季節となりました。

毎度、しゃきようおおいそをお手にとっていただきありがとうございます。

また平成28年も本紙の作成にご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。

本年も皆様に元気をお届けできるような、興味ある紙面づくりをしていきたいと思っております。どうぞよろしく願います。